

ミュージアムトーク

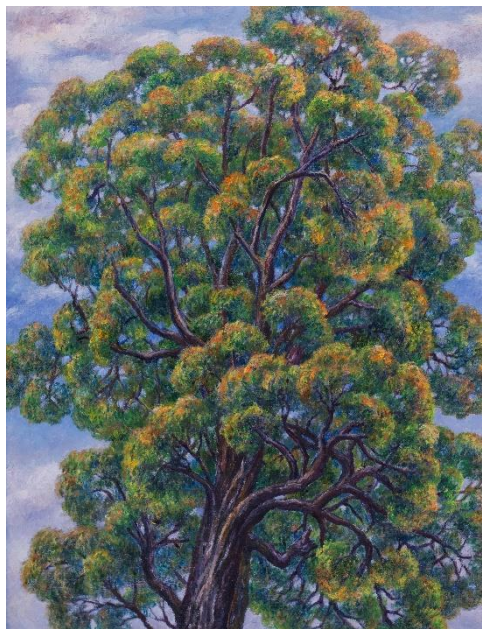
サイエンスとアートで見た、昆虫あれこれ in 久万美

久万高原町のミュージアム学芸員によるイベントです。

今回は美術館の展示作品の鑑賞のほか、風景画の中に隠れていそうな昆虫を自然史系学芸員が紹介します。トークの後には、身の回りの景色を見る目が変わっているかもしれません。



この虫たちが潜む環境とは？



高良真木 《楠》



冬の石鎚山系



宮忠子《冬(木達が笑いさんざめく)》



日時

令和6年 **11月9日 (土)**
14:00~14:40

場所

町立久万美術館
(久万高原町菅生2番耕地1442-7)

参加費

無料 (入館料が必要)

ミュージアムパスポート提示で無料
前売り券使用可 (一般450円)

【学芸員①：品川 ちひろ】

久万美術館学芸員。作品解説だけでなく、展覧会の裏話なども紹介します。参加者の皆さんが作品を見てどう思ったか、お話ししてもらえたら嬉しいです。

【学芸員②：安田昂平】

面河山岳博物館学芸員。ほとんどの時間を昆虫のことについて考え、旅先でも昆虫が採れないか考えています。今回は野外調査の様子もお話します。

ミュージアムトークのスタンプカードをお持ちの方はお忘れなく！

ゆるりとした雰囲気イベントです。お気軽にお立ち寄りください！

※お問い合わせは町立久万美術館 (電話：0892-21-2881) まで